SoyaLabo10シンポジウム〔プロローグ〕

1. 第9期北海道総合開発計画

2. 宗谷地域における共創の取組

3. SoyaLabo10の取組

1. 第9期北海道総合開発計画

《北海道のポテンシャルを活かし、我が国の豊かな暮らしを支える》

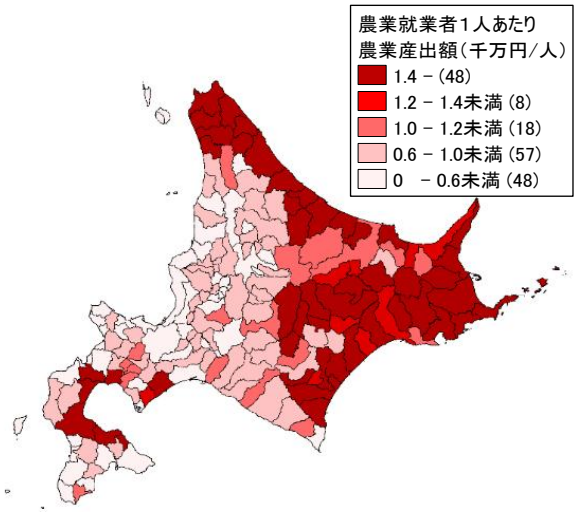
〇**『高い食料供給力』** 全国約24%の食料生産〔カロリーベース〕、生産量全国一の農畜産物・水産物〔小麦、生乳、ホタテなど〕
〇**『魅力的な観光資源』** 都道府県魅力度は15年連続全国一、来道外国人旅行者数は164万人増〔H26_137万人～R1_301万人〕
〇**『豊富なエネルギー・資源』** 全国一の再生可能エネルギー賦存量〔洋上風力・陸上風力、太陽光、森林吸収、バイオマス等〕

➡ **『他では代替できない北海道の価値』を最大化し、現下の国の課題解決を先導。**

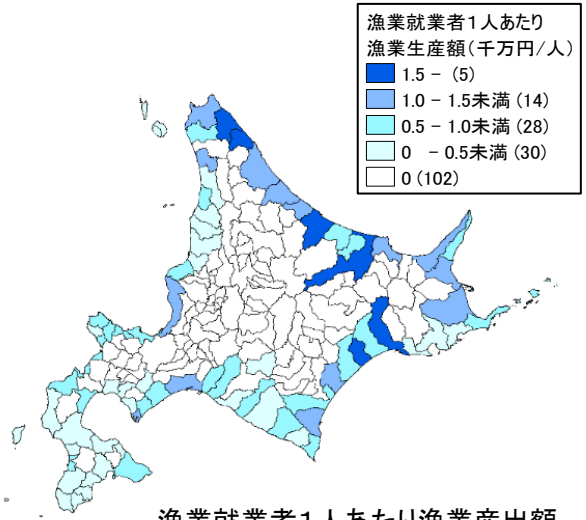
《北海道の価値を生み出す生産空間の定住環境を維持する》

〇『高い食料供給力』、『魅力的な観光資源』、『豊富な再生可能エネルギー』などの**北海道の価値を生み出す地域『生産空間』は主に地方部に存在**

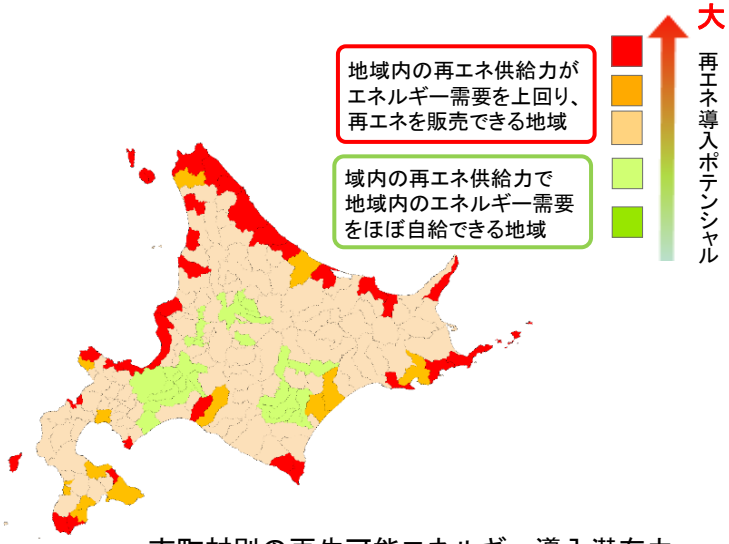
➡ **『生み出す力』は、生産空間におけるリアルな人の営みにより維持される。地方部の定住環境を如何に維持していくかが課題。**



農業就業者1人あたり農業産出額



漁業就業者1人あたり漁業産出額



市町村別の再生可能エネルギー導入潜在力

《計画の実効性を高めるための方策》

〇**少子高齢化が急速に進行している地方部**では、多くの社会的課題を行政だけで解決していくことは困難

➡ **地域の課題解決や価値向上に向け、官民の垣根を越えて『共に北海道の未来を創る（共創）』の取組を推進。**

2. 宗谷地域における共創の取組

○宗谷地域の価値を高め、直面する様々な課題の解決を図ることを目的に、稚内開発建設部と宗谷総合振興局が主体となり、官民連携のプラットフォームとして、**『SoyaLabo10（通称：ラボテン）』**の枠組を構築
○プラットフォーム内のメンバー間の横展開から生じた新たな試み**『共創のタネ』**に対し、企画・運営・広報をサポート

※Soya ： 宗谷地域、Labo ： Laboratory(研究所・実験室)、10 ： 宗谷地域の市町村数

民 SoyaLabo10ミーティング

◆民間事業者等による意見交換

官 宗谷地域づくり連携会議

◆管内10市町村の首長等による意見交換

地域の課題

共創 **広報** SoyaLabo10シンポジウム

◆地域課題への取組状況、成果等についてプロセスも含めて発信

具体的な取組

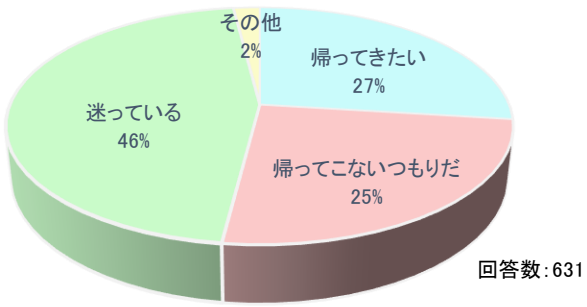


3. SoyaLabo10の取組

〇あらゆる業種における担い手不足に対応するため、『**若者を呼び込むための魅力ある宗谷の地域づくり**』にかかる取組を推進。
〇未来の地域の担い手である**管内高校生に対するアンケート結果**等をもとに、課題解決の方策を議論。

宗谷地域づくり連携会議〔R6.7〕
・地域の活力ある発展に向けて直面する課題と取組

管内高校生アンケート結果〔R6.7～8〕
Q15 ： いずれは地元に帰ってきたいと思うか？



回答数：631

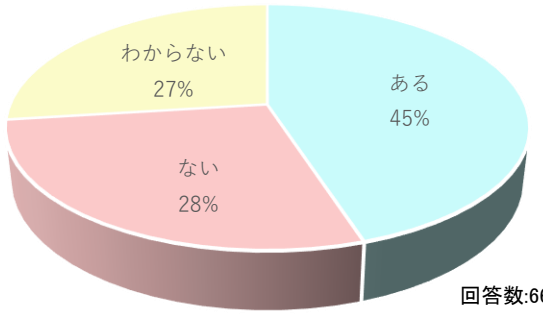
キックオフミーティング〔R6.10_稚内市〕
・宗谷管内の高校生が考える明るい未来



SoyaLabo10ミーティング〔R7.1〕
・管内の高校生に聞いてみたいこと

宗谷地域づくり連携会議〔R7.7、R8.3〕
・若者を呼び込むための魅力ある宗谷の地域づくり
・宗谷管内の人材育成・確保対策総合パッケージ

管内高校生アンケート結果〔R7.7～8〕
Q5 ： 地元は「働き方」の選択肢があると思うか？



回答数:669

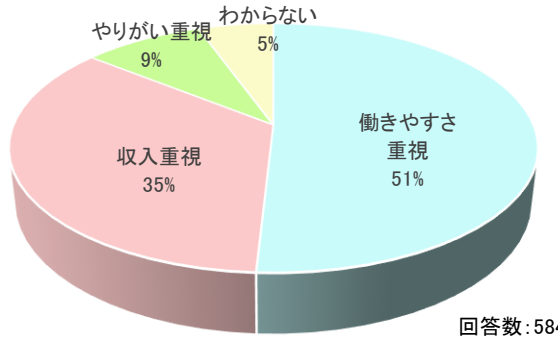
SoyaLabo10ミーティング〔R7.10〕
・高校生アンケート結果をもとに意見交換

Soya Labo10シンポジウム〔R7.11_豊富町〕
・高校生とともに宗谷地域の未来を創ろう



宗谷地域づくり連携会議〔R8.7〕
・新規産業の創出など魅力ある宗谷の地域づくり

管内高校生アンケート結果〔R8.7～8〕
Q18 ： 収入面はどう考える？



回答数：584

SoyaLabo10ミーティング〔R8.10〕
・高校生アンケート結果をもとに意見交換



Soya Labo10シンポジウム〔R8.11_幌延町〕
・高校生とともに宗谷地域の未来を創ろう